

共同で設立するアライアンス新会社の概要等について

1. 新会社の概要

事業内容	(1) 燃料調達事業 (2) 燃料上流事業 (3) 燃料輸送事業 (4) 燃料トレーディング事業 (5) 燃料受入・貯蔵・送ガス事業 (6) 火力発電所のリプレース・新設事業 (7) ガス卸売・LNG 供給事業 (8) 海外発電・エネルギーインフラ事業 (9) その他両社で実施に合意した事業
設立予定	2015 年 4 月中
決算期	3 月
出資比率	東京電力 50%，中部電力 50%

新会社に関する詳細（商号，所在地，代表者，資本金等）は，決定次第お知らせいたします

2. 新会社の設立と事業拡大に向けたロードマップ

2015 年 4 月中	新会社を設立 新規の燃料上流事業開発・燃料調達事業，海外発電事業 開発，国内火力発電所の新設・リプレース事業を統合
2015 年度上期末頃	新会社に燃料輸送事業，燃料トレーディング事業を統合
2015 年末頃	新会社に既存燃料事業（上流事業，調達事業，受入・貯蔵・送ガス事業等）や既存海外発電・エネルギーインフラ事業を統合する契約を締結（実際の統合は東京電力の HDカンパニー制導入後の 2016 年夏実施）

両社の既存火力発電事業・関連資産の新会社への統合については検討を継続

3. 新会社の基本理念

両社は，新会社の事業活動の展開を通じ，国際競争力あるエネルギーの安定供給を通じた我が国の産業競争力の強化への貢献等といった公益的使命の達成と，両社グループの企業価値向上を目的として，以下の基本理念のもと，新会社を設立して本件アライアンスを行います。

- (1) 国際エネルギー市場で競合他社と互角に戦うことができるグローバルなエネルギー企業体を創出することにより，消費者に対する国際競争力ある電力・ガス等のエネルギーの供給を安定的に行うと同時に，対等・互譲の精神の下，中部電力グループ及び東京電力グループ双方の企業価値を向上させること
- (2) 両社が最高水準の技術，人，設備等の経営資源を持ち寄ることにより新たなエネルギー事業モデルを構築すると共に，新会社は，独立した企業文化と市場から信任される強く健全な経営・財務体質を有し，自律的な事業運営及び迅速な意思決定が可能な経営体制が確保されたものとする
- (3) 燃料上流・調達から発電に至るまでのサプライチェーン全体を一体的かつ最適にマネジメントすることにより，事業全体での効率を高め，競争力向上，利益追求を図ること

以上